

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム あおいうみ

目標達成計画書

作成日: 平成 25 年 09 月 11 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域とのつきあい	自治会長の協力で、地域交流が始まっているが、介護に精通した職員を中心に、地域の高齢化や認知症の啓発を兼ねた、介護相談を電話や、公民館等を活用して取り組んでいく。	65歳以上の独居老人が増加し、日常生活が大変な方もおられるので、見守りを兼ねた安否確認や、困ったことの相談等、地域福祉の拠点として取り組んでいきたい。	12ヶ月
2		職員の、介護技術の向上と確保	職員の経験や習熟度により、職員一人ひとりの介護技術に格差が出来ているので、職員全員のレベルアップと、どの職員が、利用者に介護サービスの提供をしても、利用者が満足出来る介護の実践に取り組んでいく。	職員のやる気や、経験、習熟度に合わせて、外部、内部の研修会で、職員一人ひとりの介護技術と、接遇に関して学習し、意識の高揚に繋げ、質の高い介護サービスの提供に取り組んでいく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。